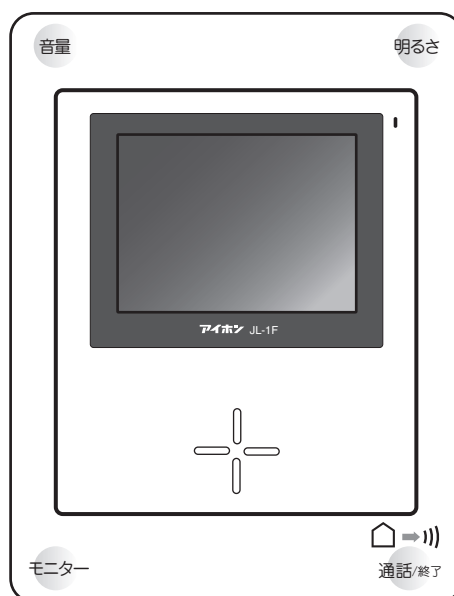
取扱説明書（工事説明書付）

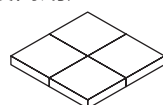
ハンズフリーテレビドアホン1·2タイプ

ROCO

品番

JL-1F-T（モニター付中継親機）

JL-1F-T

付属部品

■取扱説明書（本書）×1
■木ネジ×2
■ゴムクッション ×1（4 枚）（緩衝用）
■ネジ×2

■ACカバー×1
■ネジ×1
ボックスレス工法で、壁面内の充填材が接触するときや、露出配線する場合は、必ず取り付けてください。

■電源線が直結式のため電気設備技術基準に定める工事が必要です。必ず電気工事士の資格を有する方が行ってください。

■安全に正しくお使いいただくため、必ず本書をお読みください。そのあと、必要に応じていつでもお読みいただけるように大切に保管してください。

■この商品の保証期間は２年間です。

■イラストは改良などにより実際の機器と異なる場合があります。

目　次

安全上のご注意

注意（警告・注意を含む）を促す内容を告げるものです。	
禁止の行為であることを告げるものです。	
行為を強制したり指示する内容を告げるものです。	

警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

■取付、結線工事は電気工事士の有資格者が行う。

無資格者の工事は感電の原因となります。

■交流 100V 以外の電源電圧で使用しない。

火災、感電の原因となります。

■チャイム線など既設の配線を使用する時は、AC100V が通電されていないことを確認する。

機器の破損および感電の原因となりますので、電気店・電気工事店などの専門の方に依頼してください。

■本体を取りはずさない。

本体裏側の電源線をはずしたり、取付金具で電源線を傷つけると感電の原因となります。

■機器を分解・改造しない。

分解・改造

火災、感電の原因となります。

■本体は絶対にあけない。

機器内部には、電圧がかかっている部分があり、感電の原因となります。

■開口部から内部に物を入れない。

機器に金属類や燃えやすいものを差し込んだり落としたりしないでください。火災、感電の原因となります。

■機器に液体（水、ジュース、薬品など）を入れたり、ぬらさない。

火災、感電の原因となります。

注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■電源を入れた状態で取付・接続をしない。

感電、故障の原因となることがあります。

■弱電線を窓などで挟まない。

故障の原因となることがあります。

■電源を入れる前に、誤配線、ショートがないことを確認する。

火災、感電の原因となることがあります。

■機器本体は肩などの身体が容易に触れない場所に設置する。

けがの原因となることがあります。

■機器の上に物を置いたり、布などで覆わない。

火災、故障の原因となります。

■スピーカーに耳を近づけて使用しない。

急に大きな音が出るので、聴覚障害を起こす原因になることがあります。

■液晶パネルを強く押したり、強い衝撃を与えない。

液晶パネルのガラスが割れてけがの原因となることがあります。

■液晶パネルが割れた場合、パネル内部の液体に絶対に触れない。

パネル内部の液体に触れると、皮膚の炎症などの原因となることがあります。

- 万一口に入った場合はすぐにうがいをして医師に相談してください。
- 目に入ったり、皮膚に付着した場合は清浄な水で最低 15 分以上洗浄した後、医師に相談してください。

■次の場所での設置および使用はしない。

火災、感電、故障の原因となることがあります。

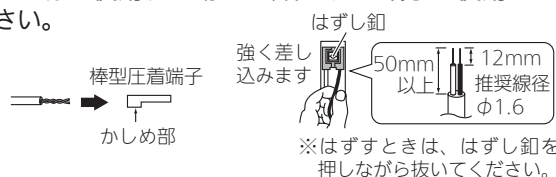
・**直射日光の当たる場所**
・**温度が上昇するところ**：暖房機器、ボイラーなどの近く
・**鉄粉、液体のかかる恐れのあるところ**：鉄粉、ほこり、油、薬品、硫化水素（温泉地）など
・**湿度の高いところ**：浴室、地下室、温室など
・**温度が低いところ**：冷凍倉庫内、クーラーの正面など
・**直接湯気や油煙のあたるところ**：熱器具や調理台のそばなど
・**ノイズの発生するところ**：調光器、インバータの電気製品など

お願い

●OA 機器、テレビ、ラジオなどを当製品の近くで使用しますと電波に影響をおよぼしたり雑音が入ったりする恐れがありますので、当製品から1m 以上離してご使用ください。
●機器に故障や異常が生じた場合は、モニター付中継親機の電源スイッチをOFF にしてください。

取付および配線上のご注意

●電源線の接続
・電源線は、IV 線またはVVF 線を使用してください。
・より線を使用する場合は、棒型圧着端子を使用してください。

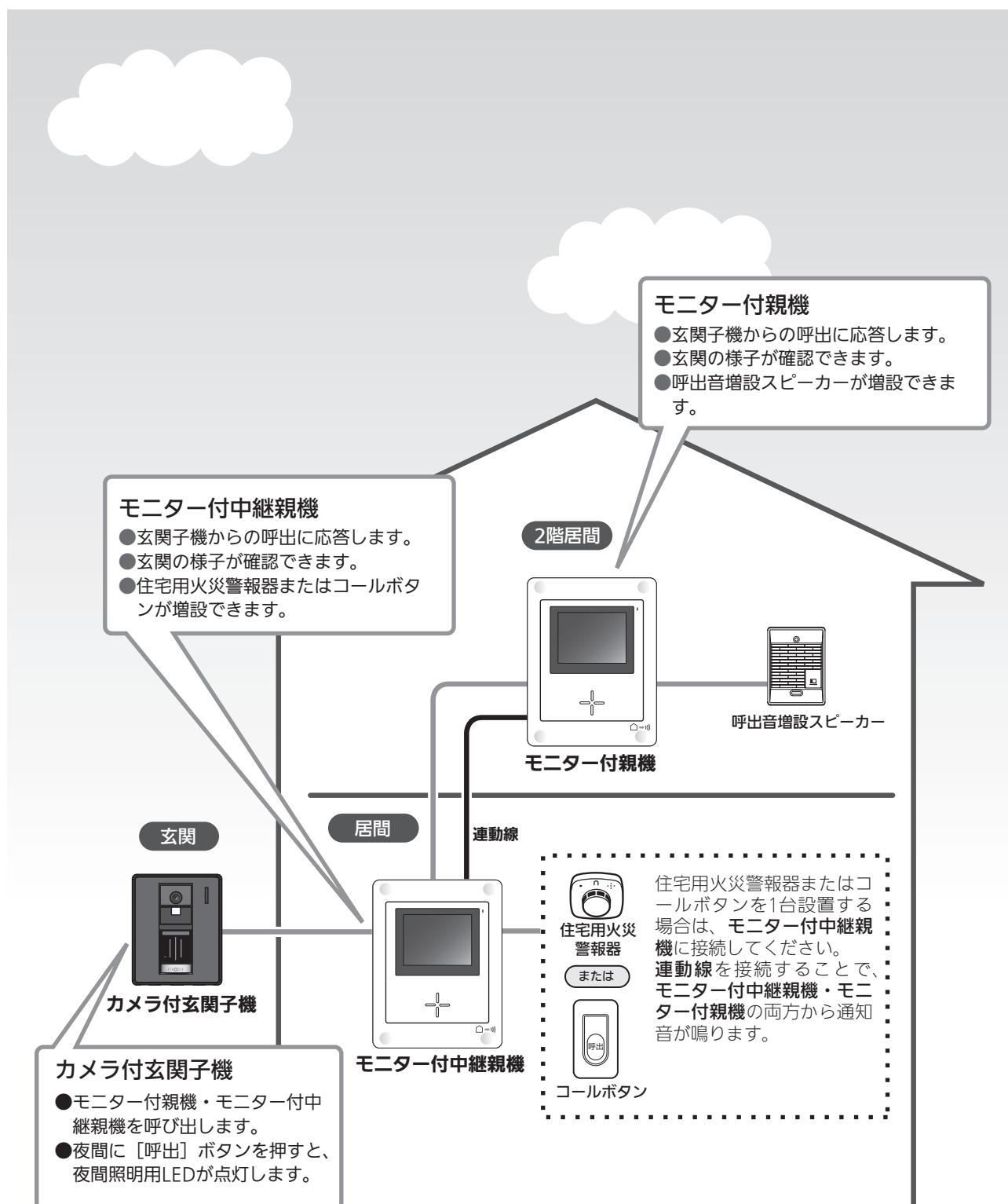
※はずすときは、はずし釦を押しながら抜いてください。

●弱電線はポリエチレン絶縁ビニール被覆のケーブルを使用してください。
（例：OP［沖電線］FA［富士電線］AE［伸興電線］CA［中央電線］など）
・同軸ケーブルは使用できません。
・2Pr カッドV うち線は使用できません。

平行ケーブル　同軸ケーブル

●3 芯など奇数のケーブルは使用できません。
●各機器へは個別に配線してください。同一ケーブルで配線すると、映像が乱れるなど正常に動作しなくなる恐れがあります。
●弱電線は強電線（AC100V、200V）とは30cm 以上離して配線してください。
ノイズや誤動作の発生の原因となることがあります。
既設の配線を利用する場合は、その線の種類によっては正常に動作しないことがあります。そのときは配線の入れ替えが必要となります。

お知らせ

●モニター付中継親機は屋内専用です。屋外では使用できません。
●放送局などのアンテナに近接する地域では、放送が混入する場合があります。
●携帯電話機を近接する場所で使用すると、誤動作の原因となることがあります。
●電源電圧などが日本国内仕様になっています。国外では使用できません。
●壁取付専用です。卓上では使用できません。
●壁掛け使用時、上面が黒くすすける場合がありますが、故障ではありません。
●本体が多少温かくなりますが、異常ではありません。
●停電時は使用できません。
●カメラ付玄関子機に直射日光などの強い光が入ると、モニター付中継親機のモニター画面に白い線が入ったり、光による反射模様となり、来訪者の顔が見えにくくなることがありますが異常ではありません。
●昼間と夜間の識別はカメラ付玄関子機で自動でおこなっているため、設置環境により昼間と夜間の識別が異なる場合がありますが故障ではありません。
●冬期、カメラ付玄関子機の表面が凍結すると、画面が見えにくくなったり、呼出ボタンが動かないことがありますが、故障ではありません。
●夜間は被写体への光量が少なくなるため、画面にノイズが増え、顔が見えにくくなりますが故障ではありません。
●玄関灯、門灯などが蛍光灯のときは、画面がちらついたり色が変化することがありますが故障ではありません。
●モニター画面（TFT 液晶パネル）は非常に精度の高い技術でつくられています。一部に画素欠けや常時点灯するものがありますが、故障ではありません。あらかじめご了承ください。
●外の温度が急激に下がった場合（降雨後など）、カメラ内部との温度差によりくもりが発生し、映像がぼやけることがありますが異常ではありません。温度差がなくなると元にもどります。

特長とシステム例

住宅用火災警報器またはコールボタンをモニター付中継親機、モニター付親機にそれぞれ接続してお使いいただくこともできます。接続方法について、詳しくは13ページをご確認ください。

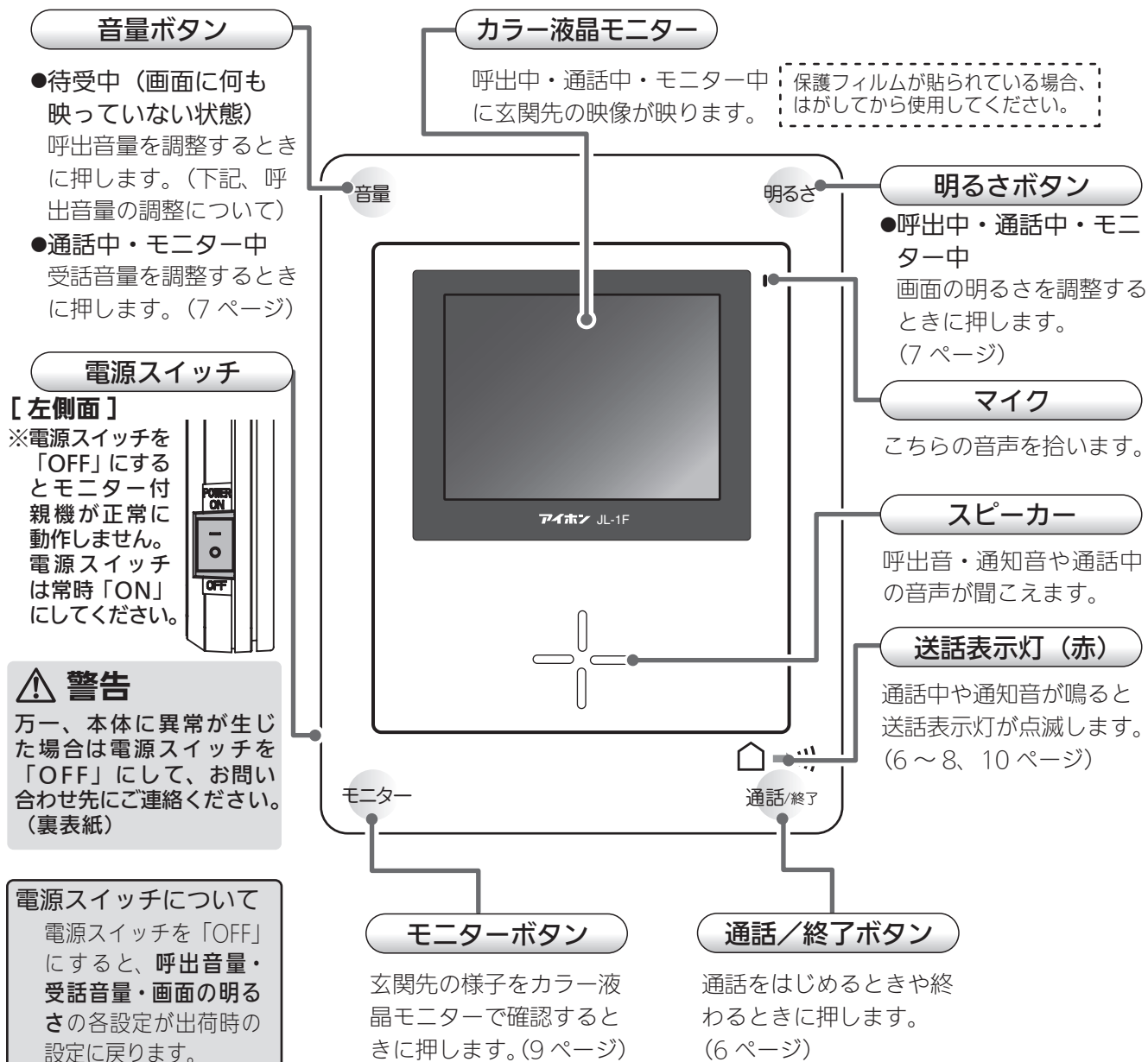
各部の名称とはたらき

モニター付中継親機（JL-1F-T）

⚠ 警告

万一、本体に異常が生じた場合は電源スイッチを「OFF」にして、お問い合わせ先にご連絡ください。（裏表紙）

電源スイッチについて

電源スイッチを「OFF」にすると、**呼出音量・受話音量・画面の明るさ**の各設定が出荷時の設定に戻ります。

呼出音量の調整について

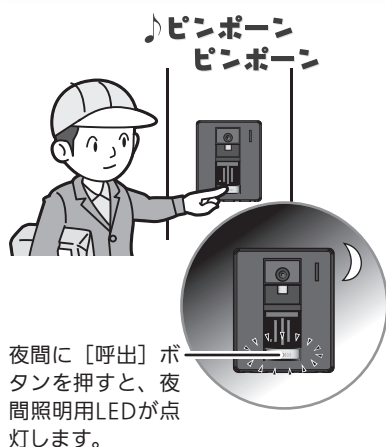
待受中（画面に何も映っていない状態 ）に **［ 音量 ］ ボタン**を押すことで、呼出音（ピンポーン）の音量調整ができます。
音量調整は、**「小」「中」「大」「切」**の４段階です。
※ 出荷時は「中」です。
※ 呼出音量を調整した場合、最後に調整した音量が設定されます。
※「切」にしたとき、通知音（ピッピッピッ）が鳴ります。また、「切」にしても周囲環境により、玄関の呼出確認音がかすかに聞こえる場合があります。

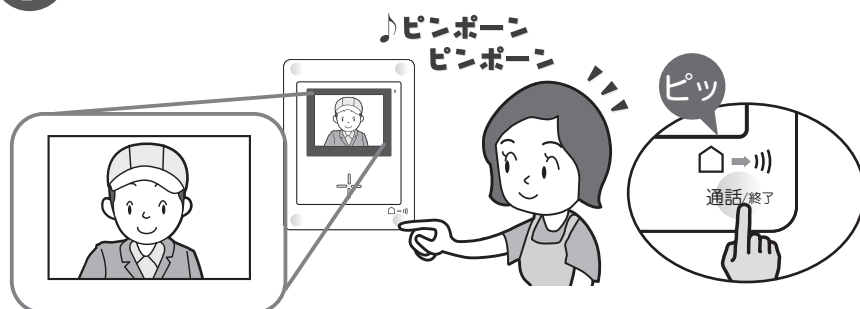
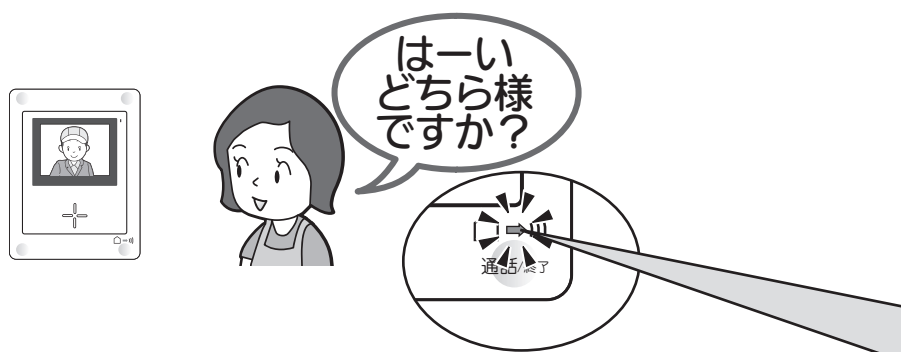
お知らせ

●ノイズカット機能により、連続して話すと、ノイズと判断し送話・受話をカットする場合がありますが、故障ではありません。
●モニター時は周囲音を聞き取るため、ノイズカット機能が動作せず、通話時よりもノイズが聞こえる場合があります。
●機器の周囲騒音により、自然な通話ができない場合がありますが、故障ではありません。このような場合プレストーク機能をご利用ください。（8 ページ）

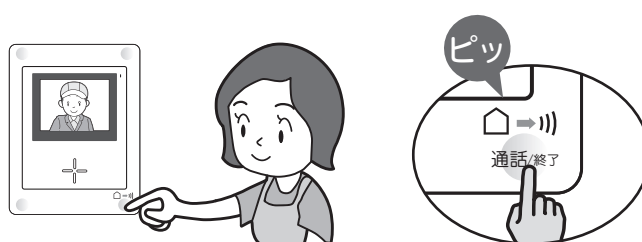
呼び出しを受けて、通話する

カメラ付玄関子機	モニター付中継親機（ハンズフリーで通話）

夜間に［呼出］ボタンを押すと、夜間照明用LEDが点灯します。

呼び出されて映像が映ったら…

1 ［通話／終了］ボタンを1回押す

2 相手と交互に話す

通話を終了するには…

3 再度［通話／終了］ボタンを押す

モニター付中継親機の[通話／終了]ボタンが押されると、夜間照明用LEDが消灯します。

【ハンズフリー通話とは】

・ハンズフリー通話とは音の大きい側を優先し、音の小さい側へ聞こえるように自動的に切り替える方式です。モニター付中継親機・カメラ付玄関子機周りの音が大きいときは、通話が途切れたり、音声応答のしづらい場合があります。このような場合プレストーク機能をご利用ください。（8 ページ）

【呼び出し時間】

・呼び出されてから約 45 秒の間に［通話／終了］ボタンを押さないと、映像は自動的に切れます。

【通話時間】

・最大で約 1 分間です。
・通話中でも約 1 分経過すると映像・音声は自動的に切れます。

【ハンズフリー通話のコツ】

・機器から 50cm 以内の距離で通話してください。離れすぎると音声が聞き取りにくくなることがあります。
・機器のまわりの音が騒がしいとき（子供の泣き声、ステレオの音響など）は、音声がとぎれて聞き取りにくくなることがあります。
・通話は相手と交互に行います。通話するときは、相手の話が終わらないうちに話すと、声が途切れて聞こえないことがあります。相手の話がいったん終わったところで話すと、スムーズな会話ができます。

受話音量の調整について

通話中・モニター中に［ **音量** ］**ボタン**を押すことで、受話音量の調整ができます。音量調整は、**「小」「中」「大」**の 3 段階です。

※ 出荷時は「中」です。

※ 受話音量を調整した場合、最後に調整した音量が設定されます。

画面の明るさの調整について

呼出中・通話中・モニター中に［ **明るさ** ］**ボタン**を押すことで、画面の明るさ調整ができます。画面の明るさ調整は、**「暗い」「やや暗い」「通常」「やや明るい」「明るい」**の 5 段階です。

※ 出荷時は「通常」です。

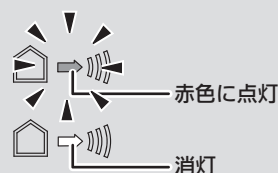
※ 画面の明るさを調整した場合、最後に調整した明るさが設定されます。

通話中、送話表示灯（赤）が点いたり消えたりするけど…？

室内の声を不用意に外に漏らさないよう、声（音）が外に出ているときは点灯してお知らせします。

1 話しかけると

2 相手の声が聞こえると

3 **1** **2** を交互に繰り返して、通話します

【通話を終了すると】

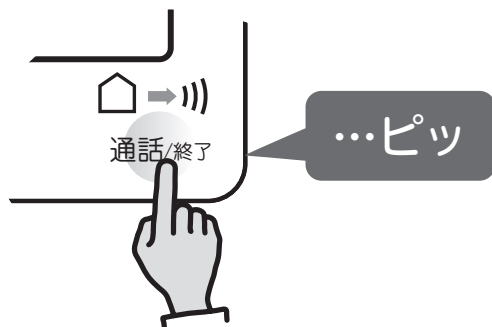
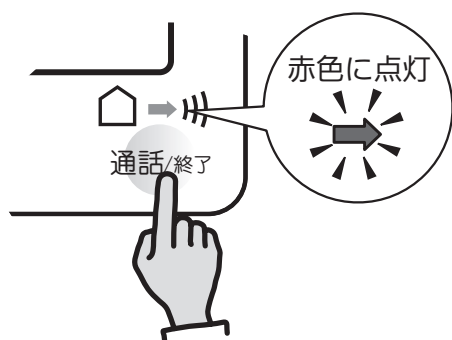
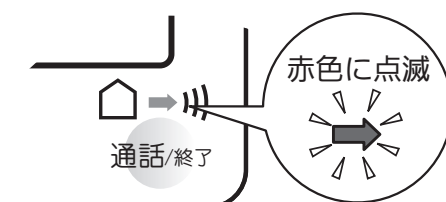
・映像が消え、待受状態（何も映っていない状態）になります。

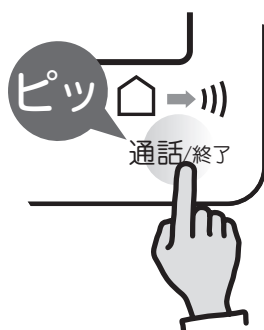
お知らせ

●モニター付中継親機がカメラ付玄関子機からの呼出に応答しても、モニター付親機は呼出から約45 秒間映像が映ったままです。
●夜間の呼出の場合、モニター付中継親機またはモニター付親機のどちらかの映像が映っている間は、カメラ付玄関子機の夜間照明用LED は点灯したままです。
●モニター付中継親機とカメラ付玄関子機が通話中、モニター付親機の［通話／終了］ボタンを押すと、3 者通話になります。
●モニター付中継親機とモニター付親機間の呼出や通話はできません。
●モニター付中継親機とカメラ付玄関子機が通話中、モニター付親機の［モニター］ボタンを押すと、玄関先の様子を映し通話も聞こえます。

プレストークで通話する

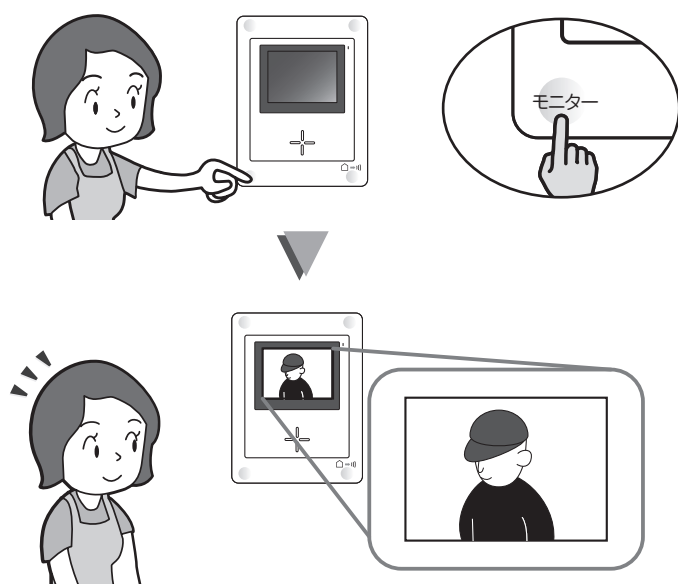
モニター付中継親機の周りの音が大きく（室内で犬を飼っているなど）音声が途切れるときに便利です。

1 通話中［通話／終了］ボタンを「ピッ」と音が鳴るまで（2 秒以上）押し続ける

2 ［通話／終了］ボタンを押し続けて話す、離して聞くを繰り返す

話すとき

プレストーク通話を終了するには…

3 ［通話／終了］ボタンを 1 回押す

玄関先の様子を見る（モニターする）

物音がしたときなど玄関先の様子を確認したいとき、玄関先の様子をカラー液晶モニターに映し、音声を聞くことができます。
［通話／終了］ボタンを押すまでは、こちらの声は相手に聞こえません。
モニター中、画面の明るさを調整できます。（7 ページ）

［モニター］ボタンを 1 回押す

・玄関先の様子が映り、外の声が聞こえます。
・モニター中でも、約 1 分経過すると映像・音声は自動的に切れます。

モニター中、玄関に話しかけるには

話しかけるには…

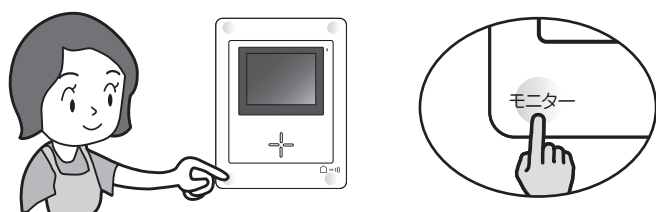
［通話／終了］ボタンを 1 回押して、話しかける
・「ピッ」と音が鳴り、相手と通話ができます。

通話を終了するには…

再度［通話／終了］ボタンを押す
・「ピッ」と音が鳴り、映像が消え、通話も終了します。

モニターを終了するには…

2 再度［モニター］ボタンを押す

・映像が消え、待受状態（何も映っていない状態）になります。

モニター

夜間照明用 LED について

●夜間に、モニター付中継親機またはモニター付親機の［モニター］ボタンを押すと、夜間照明用LED が点灯します。
●モニター中に再度［モニター］ボタンを押す、または通話中に［通話／終了］ボタンを押して通話を終了すると、夜間照明用LED が消灯します。
●夜間照明用LED の点灯を「OFF」に設定することはできません。

お知らせ

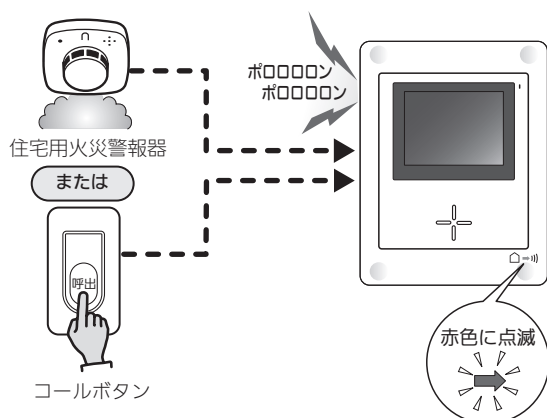
●モニター付中継親機で玄関先の様子をモニター中、モニター付親機の［モニター］ボタンを押すと、モニター付中継親機とモニター付親機の両方で玄関先の様子をモニターします。
●モニター付中継親機で玄関先の様子をモニター中、モニター付親機の［通話／終了］ボタンを押すと、モニター付親機とカメラ付玄関子機の間で通話します。モニター付中継親機は、モニターを継続し、通話も聞こえます。

火災警報器やコールボタンを接続したとき

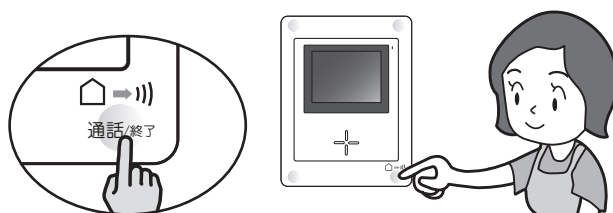
住宅用火災警報器やコールボタンなどが接続できます。
異常を感知すると通知音（30 秒間／呼出音量「大」相当）が鳴り、送話表示灯が赤色に点滅してお知らせします。画面は映りません。

⚠注意

・接続する住宅用火災警報器の動作等については、住宅用火災警報器の取扱説明書をお読みください。コールボタン等については工事店・販売店にお問い合わせください。

住宅用火災警報器が火災を感知する。またはコールボタンが押されると…

通知音を止めるには…

1 ［通話／終了］ボタンを押す

・通知音が停止し、送話表示灯が消灯します。

※通知音を止めるには、モニター付中継親機およびモニター付親機それぞれの［通話／終了］ボタンを押してください。

お知らせ

●通知音鳴動時間は、30 秒に固定されています。30 秒経過すると、自動的に復旧します。
●カメラ付玄関子機では通知音は鳴りません。
●通話中に通知音が鳴動すると、通話を終了し通知音の鳴動に切り替わります。（通知音優先）

モニター付中継親機を設置する

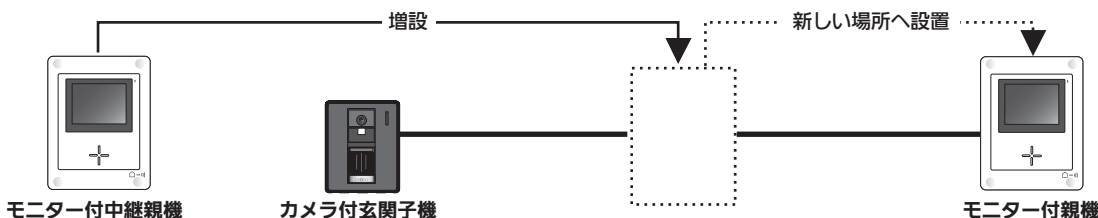
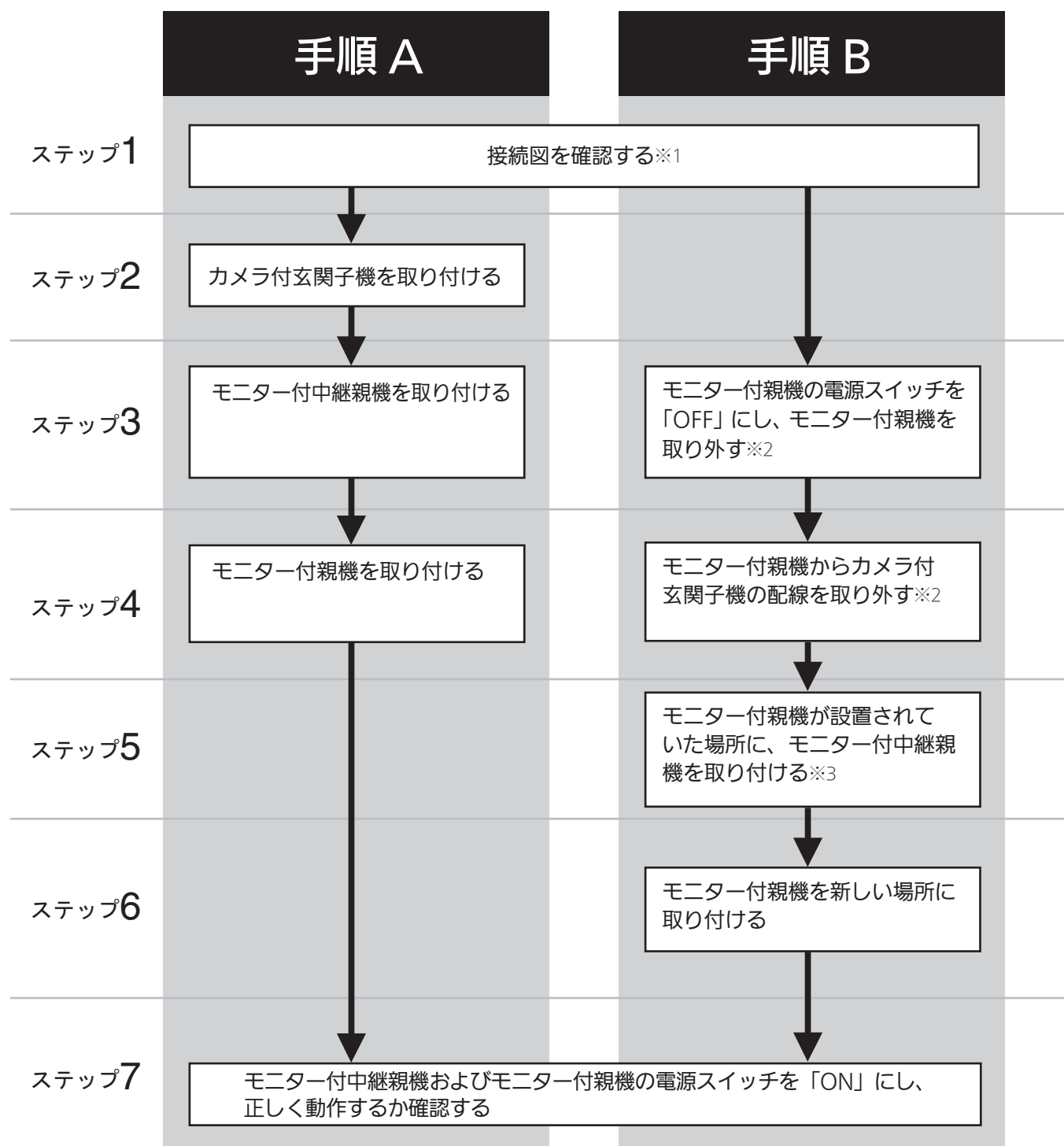
JL-12 を同時購入して新設する場合

➡取り付けは P11 手順 A を参照

モニター付中継親機は、モニター付親機とカメラ付玄関子機の間に設置および接続をしてください。

モニター付中継親機を増設する場合

➡取り付けは P11 手順 B を参照

モニター付中継親機を増設する場合は、モニター付親機を取り外し、モニター付親機が設置されていた場所にモニター付中継親機を設置してください。モニター付中継親機がカメラ付玄関子機とモニター付親機の間になるようモニター付親機を新しい場所へ設置および接続をしてください。

※1　配線および別売品の接続については、13 ページの「接続のしかた」をよくお読みください。
※2　モニター付親機から配線を取り外す際、接続先がわかるように配線にマークなどを付けて区別しておいてください。
※3　モニター付親機で使用していた取付金具は、モニター付中継親機でもそのまま使用できます。

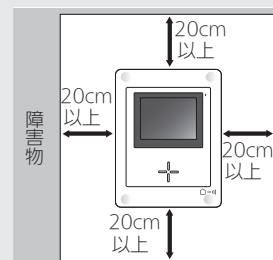
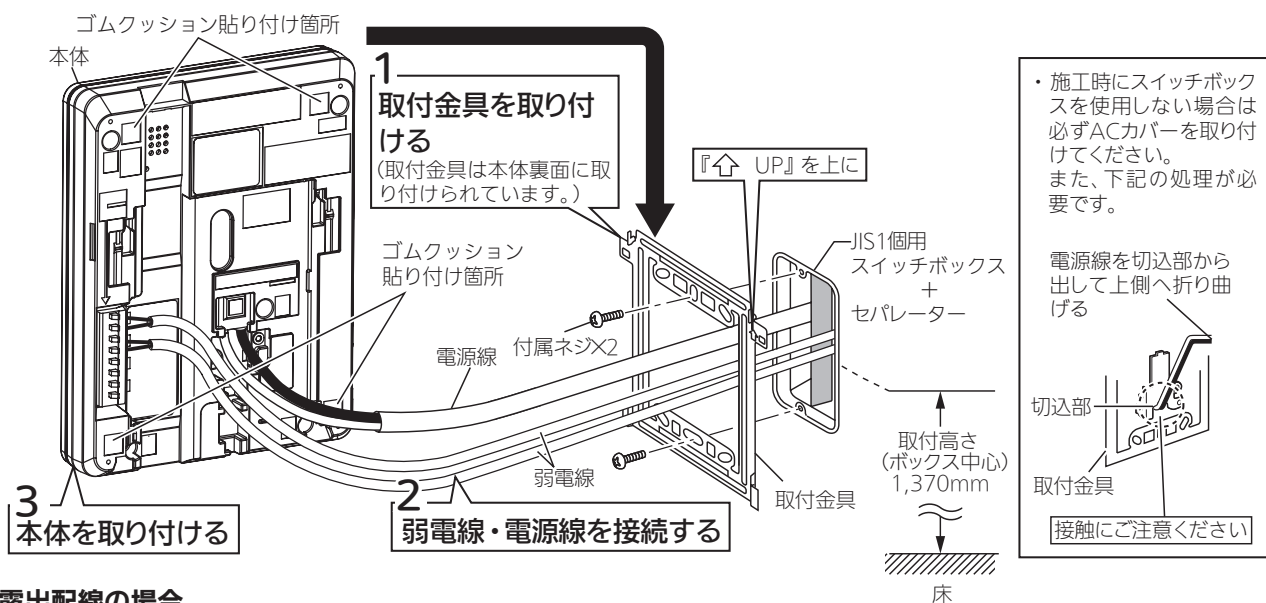
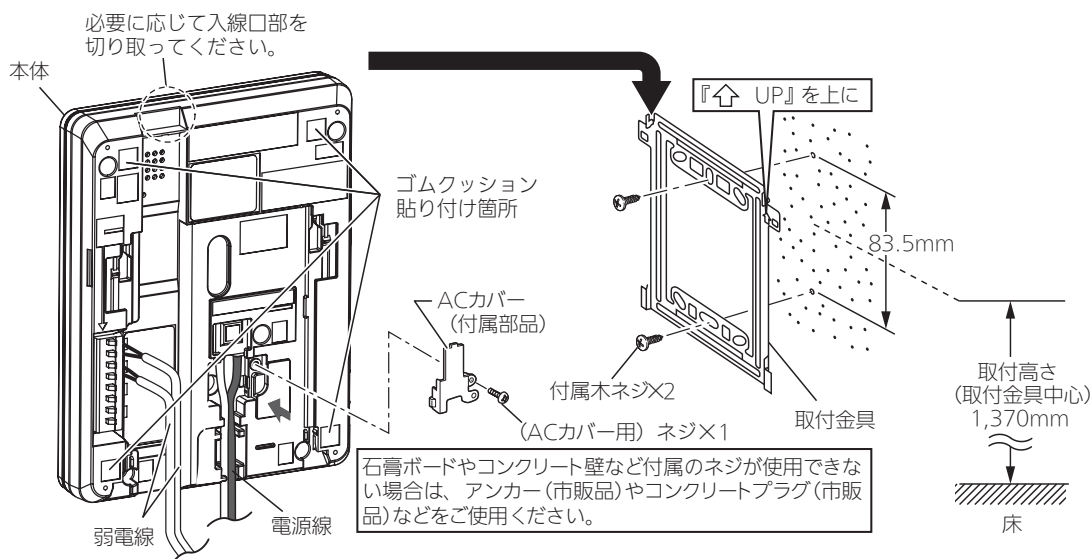
取り付けのしかた

⚠注意

- モニター付中継親機の取り付け・結線工事には電気工事士の資格が必要です。
- 他の機器（床暖房リモコンなど）から本体を 20cm 以上離して設置してください。（誤動作防止のため）
- 電源スイッチが左側にあります。操作できる場所に設置してください。
- 壁を深くくぼませたスペースへの設置はできるだけ避けてください。（通話の途切れ防止のため）

●埋込配線の場合

●露出配線の場合

石膏ボードやコンクリート壁など付属のネジが使用できない場合は、アンカー（市販品）やコンクリートプラグ（市販品）などをご使用ください。

ゴムクッションについて

モニター付中継親機と設置部の間にすき間ができる場合は、必要に応じて付属のゴムクッションを指定の箇所（4ヶ所）に貼り付けてください。

接続のしかた

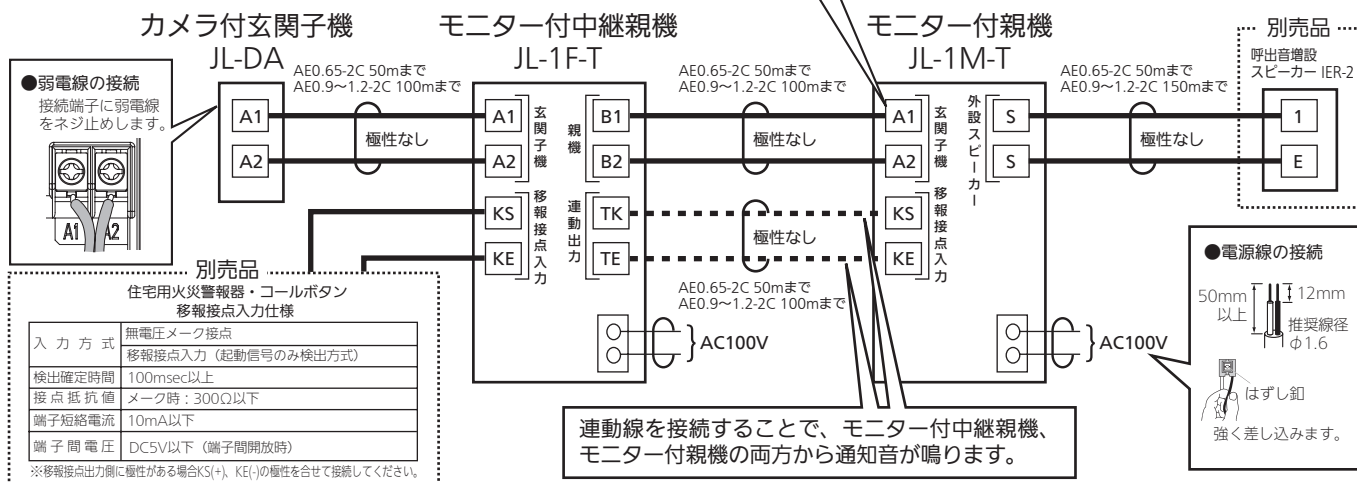
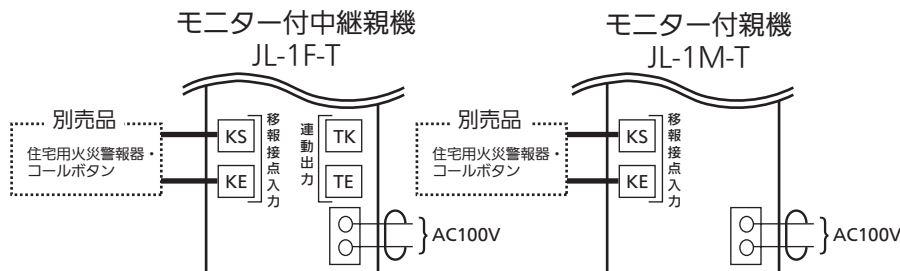
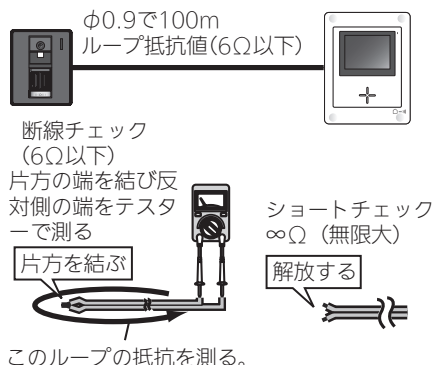
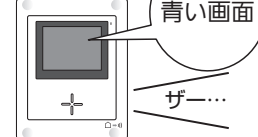
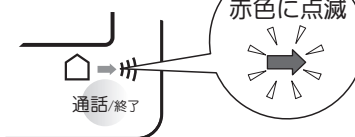
⚠注意

・端子の並びは実際の機器と異なります。
・空き端子を他の目的で使用しないでください。

住宅用火災警報器などをモニター付中継親機へ接続する場合

住宅用火災警報器・コールボタン
移報接点入力仕様

入力方式	無電圧メーク接点
	移報接点入力（起動信号のみ検出方式）
検出確定時間	100msec以上
接点抵抗値	メーク時：300Ω以下
端子短絡電流	10mA以下
端子間電圧	DC5V以下（端子間開放時）

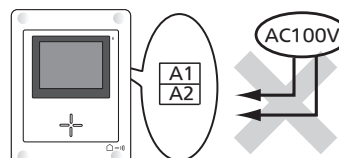
※移報接点出力側に極性がある場合KS(+)、KE(-)の極性を合せて接続してください。

住宅用火災警報器などをそれぞれの親機へ接続する場合

既設の配線を使用する場合は、機器を取り付ける前にショートや断線がないことを確認してください。

❗こんなときは…

・モニター付中継親機の送話表示灯が待受状態で点滅しているときは、カメラ付玄関子機-モニター付中継親機間の配線がショートしています。
・モニター付親機の送話表示灯が待受状態で点滅しているときは、モニター付中継親機-モニター付親機間の配線がショートしています。
・モニター付中継親機で画面が青く表示され雑音が聞こえるときは、カメラ付玄関子機-モニター付中継親機間の配線が断線しています。
・モニター付親機で画面が青く表示され雑音が聞こえるときは、カメラ付玄関子機-モニター付中継親機間またはモニター付中継親機-モニター付親機間の配線が断線しています。

※ショートまたは断線した場合は、配線を確認してください。

⚠警告

チャイム線などの既設の配線には、AC100V、24Vなどが通電されている場合があります。
これらの電源線を速結端子に差し込まないでください。

接続を間違えると機器がこわれます。

速結端子に電源線をつなぐとこわれます。
接続する前に、配線ケーブルをご確認ください。

施工後はご使用方法に従って動作確認をしてください。

故障かな？と思ったら

故障かな？	なぜ？	どうしたらいいの？	ページ
・画面が真っ黒。	・待受中は、画面が消えます。	・［モニター］ボタンを押すと、玄関の様子が映ります。	9
・［モニター］ボタンを押しても映らない。	・モニター付中継親機の電源スイッチが“OFF”になっていませんか？	・モニター付中継親機の電源スイッチを“ON”にしてください。	5
・画面が白っぽい、または白い縦筋や輪が表示される。	・カメラ付玄関子機のレンズに太陽光などの強い光が当たると、見えにくくなる場合があります。（故障ではありません）	・直接、太陽光が当たらない位置に設置してください。また、［明るさ］ボタンを押すことにより症状が軽減される場合があります。	7
・画面が白っぽかったり黒っぽかったりして見にくい。	・部屋の明るさにより見づらくなる場合があります。	・［明るさ］ボタンで見やすい明るさにしてください。	7
・カメラ付玄関子機から［呼出］ボタンを押しても呼出音が鳴らない。	・モニター付中継親機の電源スイッチが“OFF”になっていませんか？	・モニター付中継親機の電源スイッチを“ON”にしてください。	5
	・呼出音量の設定が“切”になっていませんか？	・［音量］ボタンで呼出音量を調整してください。	5
	・モニター付中継親機に接続している住宅用火災警報器が作動またはコールボタンが押されて“通知音”が鳴っていませんか？	・モニター付中継親機およびモニター付親機の［通話／終了］ボタンを押して通知音を復旧してください。	10
・カメラ付玄関子機からの呼出音・受話音が聞こえにくい。	・モニター付中継親機の周囲音により聞こえにくい場合があります。	・［音量］ボタンで聞きやすい音量にしてください。	5・7
・［通話／終了］ボタンを押しても話ができない。	・受話音量の設定が“小”になっていませんか？	・［音量］ボタンで受話音量を調整してください。	7
・通話が途中で切れる、またはほとんど聞こえない。	・周りで大きな音がしていませんか？	・プレストーク通話に切り替えると、話しやすくなります。	8
・相手にこちらの声がまったく聞こえない。（こちらには相手の声が聞こえる）	・プレストーク通話になっていませんか？	・プレストーク通話では、［通話／終了］ボタンを押している間だけ、相手にこちらの声が聞こえます。	8
・外部機器が反応しているのに、モニター付中継親機に通知されない。（通知音が鳴らない）	・配線に異常がある可能性があります。	・工事店・販売店にお問い合わせください。	—
・待受状態で送話表示灯が赤色に点滅している。	・カメラ付玄関子機 - モニター付中継親機間の配線がショートしています。（モニター付親機で生じる場合は、モニター付中継親機 - モニター付親機間の配線がショートしています。）	・配線を確認し、施工された業者へご連絡ください。	13
・画面が青く表示され、雑音が聞こえる。	・カメラ付玄関子機 - モニター付中継親機間の配線が断線しています。（モニター付親機で生じる場合は、カメラ付玄関子機 - モニター付中継親機間またはモニター付中継親機 - モニター付親機間の配線が断線しています。）	・配線を確認し、施工された業者へご連絡ください。	13

※確認後、原因がわからないときは、電源スイッチを「OFF」にして『アフターサービスについて』をお読みください。

お手入れ／仕様

お手入れ

外観の汚れは、乾いたやわらかい布で軽く拭いてください。汚れが落ちにくいときは、水で薄めた中性洗剤をやわらかい布にひたし、よくしぼってから拭いてください。
液晶画面の汚れは、表面が傷つきやすいため、必ず市販の眼鏡クリーナークロス等で軽くふき取ってください。

シンナー、ベンジンなどの薬品は使用しないでください。また、たわし、サンドペーパーなどを使用しないでください。機器の表面を傷めたり、変色の原因になります。

仕様

JL-1F-T（モニター付中継親機）

電源電圧	AC100V 50/60Hz
消費電力	待受時　1.0W　最大　5.5W
呼出音	4点打電子チャイム音（ピンポーン、ピンポーン）
通話方式	ハンズフリー通話／プレストーク通話
モニター	3.5型TFTカラー液晶
使用周囲温度	0～40℃
材質	自己消火性樹脂
色調	ホワイト
寸法（mm）	130（幅）×170（高）×26（奥行）
質量	約360g

アフターサービスについて（修理を依頼されるとき）

修理･お取り扱いなどのご相談は取付工事店、販売店もしくは当社修理受付センター、お客様相談センターへお申し付けください。

●製品保証書のお買い上げ日、店名･捺印をお確かめいただき、よくお読みのあと保管してください。
　･保証期間内は無料修理規定に従って、修理をさせていただきます。
　･保証期間を過ぎたときは有料で修理させていただきます。
●使用中、故障や誤動作またはこれらの不都合による利用の機会を逸した場合の損害補償については申し受けかねます。

補修用性能部品について

この製品の補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の最低保有期間は、製造打ち切り後7年です。

製品保証書

本書は、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きに基づいた正常な使用状態で異常・故障が発生した場合、無料修理規定の記載内容で無料修理を行うことを約束するものです。

■保証対象機種名：JL-1F-T

■保証期間　：お買い上げ日より**2年間**

■お買い上げ日　：　　年　　月　　日

販売店　　印

本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

アイホン株式会社

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きに基づいた施工・使用状態で、保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
　①無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店もしくは修理受付センター、お客様相談センターへお申し付けください。
　②この商品は出張修理をさせていただきますので修理に際し、本保証書をご提示ください。
2. 保証対象は、その構成機器を含んだシステムを保証対象機種とさせていただきますが、オプション・追加機器につきましては、各々の機器の保証規定に準じます。
3. ご転居の場合の修理ご依頼先などは、お買い上げの販売店もしくは修理受付センター、お客様相談センターへご相談ください。
4. ご贈答品などで本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、修理受付センター、お客様相談センターへご相談ください。
5. 保証期間内でも次の場合には、有料にさせていただきます。
　①使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷
　②お買い上げ後の取付場所の移転、輸送、落下などによる故障および損傷
　③火災、地震、水害、落雷その他天変地異、および公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定以外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障および損傷
　④本保証書のご提示が無い場合
　⑤本保証書にお買い上げ日、販売店名の記入や販売店名印の無い場合、あるいは字句を書き替えられた場合
　⑥離島または離島に準じる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費
　⑦商品に異常が認められない場合
6. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。

･この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または修理受付センター、お客様相談センターにお問い合わせください。
･This warranty is valid only in Japan.

※修理受付センター・お客様相談センターにおける個人情報のお取り扱いについて

アイホン株式会社およびその関係会社は、お客様よりいただいたお客様の氏名・住所などの個人情報を修理やご相談への対応、その確認や製品、サービスのご案内等のために利用し、記録に残すことがあります。また、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合は、第三者に個人情報を開示・提供することがありますが、その場合においても個人情報を適切に管理します。

■本書の内容に関しましては万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、お買い上げの販売店もしくは当社支店・営業所までご連絡ください。
　また、本製品の使用に起因する損害や逸失利益の請求などにつきましては、上記に関わらず当社はいかなる責任も負いかねますのであらかじめご了承ください。
■高い信頼性が要求される用途に使用するときは、ご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を万全におこなってください。
■本製品は日本国内でのみ使用されることを前提に設計､製造されています。日本国外で使用した場合の運用結果につきましては、当社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
　また当社は、本製品に関して海外での保守および技術サポートはおこなっておりません。
■本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更することがあります。
■本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。TM、Ⓡ、Ⓒなどのマークは記載していません。

お問い合わせ先【受付時間：午前9:00～午後5:30】
■修理のご依頼は「修理受付センター」へ
フリーダイヤル **0120-037-704**　●年中無休（365日）受付
■お取り扱いなどのご相談は「お客様相談センター」へ
フリーダイヤル **0120-141-092**　●土･日曜、祝日、およびお盆、年末･年始、ゴールデンウィークを除く。
（ご注意：携帯電話からのご相談はできません。）
携帯電話からは0565-43-1390へおかけください。

アイホン株式会社
〒456-8666 名古屋市熱田区神野町2-18
ホームページhttp://www.aiphone.co.jp

FK1723 Ⓐ P0911 JQ 53184